



日高、門別地区で戦没者追悼式

戦没者の冥福を祈り、平和を願う

8月2日と16日の両日、令和元年度日高町戦没者追悼式が、日高地区、門別地区の両地区で行われました。

2日に行われた日高地区戦没者追悼式では、遺族と来賓の方々を含め約16名が参列し、戦没者の冥福を祈り、黙祷を捧げ献花を行いました。

日高地区遺族会の西尾正会長は「今日、多くの分野における国際貢献や、平和の希求は戦没者の方々の御遺志に沿ったものであり、大きな役割を果たしております。御英霊の安らかなお鎮りをお祈りします。」と追悼のことばを述べました。



北海道警察・日高町合同災害警備訓練

災害に備えた避難意識を！！

7月25日、さるがわせせらぎ公園において、北海道警察・日高町合同災害警備訓練が行われました。

過去の水害を教訓として、大雨により沙流川が氾濫、市街地が浸水したほか、土砂崩れが発生、車両が巻き込まれる被害が発生したことを想定し、町民の方も参加しての、総勢約300名で避難・救助訓練が行われました。

近年、自然災害が頻繁に起こっており、いざというときに備え、日頃から災害に備えた避難意識を持つことが重要になってきています。



第49回北海道中学校卓球大会 女子個人戦準優勝

門別中学校 築山莉奈さんが全国大会へ

8月16日、門別中学校卓球部の築山莉奈さん(2年)と畠山学校長が役場に訪れ、同月20日から23日に滋賀県で開催される全国大会出場を大鷹町長、武田教育長に報告されました。

築山さんは7月31日～8月2日にかけて富良野市で開催された第49回北海道中学校卓球大会女子個人戦で準優勝に輝き、全国大会出場の切符を手に入れました。

全国大会では初戦で惜敗してしまいましたが、北海道代表として堂々とした試合をされました。



ワケありペットボトル・ゼロ活動

国道274号日勝峠で回収作業

8月8日、日高町観光協会主催、北海道開発局室蘭開発建設部道路管理課、同日高道路事務所、日高町の協力により、国道274号の日勝峠頂上までの32.5kmに渡り、ワケありペットボトル、その他のゴミの回収作業が行われました。

ワケありペットボトルとは、心ないドライバーが排泄物をペットボトルに入れて道路上に廃棄したものをいいます。

次回は10月初旬に実施予定です。



沙流太ほおずき絆の会

富川高校生がほおずきの花弁除去

8月26日、沙流太ほおずき絆の会(金子俊会長)と富川高校3年生により、5月に定植されたほおずきの花弁除去作業が行われました。

今回の作業は、開花して実がついたほおずきの枯れた花弁によるカビの発生を防ぐ作業で、植えられたほおずきの葉をかき分け、実を点検、丁寧に花弁を除去していました。

収穫は9月末に予定されています。

美味しいほおずきの実になっているでしょう。



生前の功績をたたえて

故山口芳雄さんへ叙位を伝達

令和元年6月4日に、93歳で逝去された元門別町議会議員の故 山口芳雄さんに特旨叙位として「正六位」が授与されました。

8月19日に大鷹町長が遺族宅を訪れ、長男の山口正幸さんに位記を伝達しました。

山口さんは昭和46年に初当選以来、平成15年まで8期32年にわたり町議会議員として在職され、この間、議長を務められたほか、総務常任委員会委員長などの要職を歴任され、地方自治の伸展に大きく貢献されました。



生活支援ハウス門別やすらぎ荘へ

多数の慰問活動

8月7日、富川高校吹奏楽部が門別やすらぎ荘を慰問されました。(写真右)

部員の皆さんは、お揃いのTシャツに身を包み、映画のテーマ曲や夏ソングを演奏され、アンコールにも応えていただきました。

利用者の皆様は、「感動した、元気をもらった。」と演奏に聴き入っていました。

短い時間でしたが、利用者の皆様が大変喜ばれ、素敵なコンサートとなりました。

また、8月26日には、平取町から貝澤耕一会長を含め11名の平取アイヌ文化保存会の方々が慰問され、舞い踊りや歌を披露されました。(写真左)

利用者の皆様は、アイヌ民族の衣装を試着したり、一緒に歌ったり踊ったりと、とても楽しまれました。

この日、平取アイヌ文化保存会は門別愛生苑にも慰問されました。